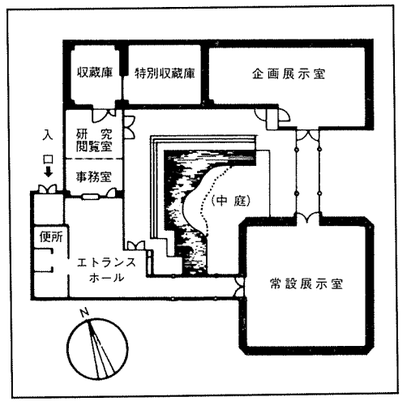
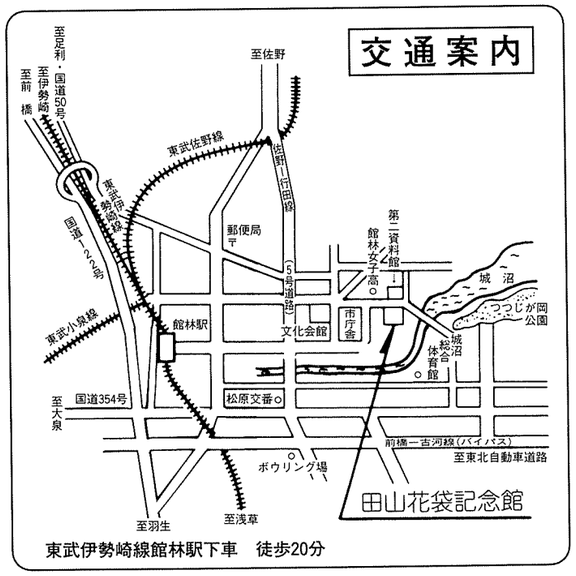
施設案内

位　　置	館林市城町1番3号	
構　　造	鉄筋コンクリート造　平家建	
規　　模	敷地面積	1335㎡
	建築面積	553㎡
	延床面積	488㎡
施設内容	常設展示室	144㎡
	企画展示室	108㎡
	収蔵庫	30㎡
	特別収蔵庫	48㎡
	研究閲覧室	22.88㎡
	事務所	18.72㎡
	ホール・便所他	116.4㎡
総事業費	約230,000千円	
開　　館	昭和62年4月18日	



交通案内



東武伊勢崎線館林駅下車　徒歩20分

田山花袋記念館 年報5

〒374-0018　館林市城町１－３

ＴＥＬ　0276（７４）５１００

発行　平成13年３月31日

田山花袋記念館　年報5



主要事業一覧

年度	展示事業	その他の事業
10	○満鮮の行楽 ○池田永治の世界 －花袋著書の装禎を軸に－	○資料収集 ○資料修繕保存・燻蒸 ○研究紀要第11号の刊行 ○複製資料の作成 ○エントランスホールエアコン増設工事 ○中庭回廊スロープ新設工事
11	○第５回新収蔵資料展 ○小杉放菴と近代文学 －独歩・花袋との親交－	○資料収集 ○資料修繕保存・燻蒸 ○研究紀要第12号の刊行 ○複製資料の作成 ○中庭池循環・ろ過装置設置工事 ○雨樋改修工事
12	○花を吟う　自然を詠う －花袋の和歌と漢詩－ ○「時は過ぎゆく」をめぐって －明治維新と田山家の五十年－	○資料収集 ○資料修繕保存・燻蒸 ○研究紀要第13号の刊行 ○複製資料の作成 ○企画展示室展示ケース証明調光工事

平成１２年度

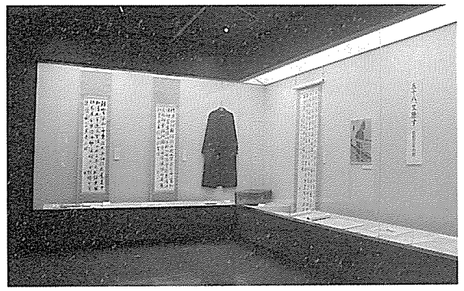
館林市教育委員会

特別展

平成10年度

企画展　**満鮮の行楽**
—花袋が見た中国・朝鮮—

平成10年4月25日(土)
～6月21日(日)



【展示の目的】
紀行文や花袋の日記をもとに、花袋の満鮮の旅の足跡をたどるとともに、紀行文作家としての花袋の姿を紹介する。

【おもな展示作品】
花袋書簡(田山りさ宛)　漢詩書幅「去京一百里～」(万里長城)　「狭街斜巷柳方緑～」(北京)　漢詩短冊「渓流処々似鳴環～」(居庸関)　和歌色紙「ともすれば～」(金剛山)　『満鮮の行楽』　『海をこえて』　「満鮮の春」(大正12年　東京朝日新聞)　『増補温泉めぐり』　漢詩書幅「又作汗漫游天水～」(下関)　「満州旅暦」(部分)(昭和3年　中央公論)　写真集「朝鮮之風景」「満鉄写真帖」　地図「旅順」(明治42年)　『朝鮮風俗集』　漢詩「花袋遺墨」(「将之満州」)　原稿「漢詩集　巻一」　遺品(とんび　トランク　懐中時計)　懐中日記(大正12年)　名刺　　ほか

第15回
特別展　**池田永治の世界**
—花袋著書の装幀を軸に—

平成10年10月17日(土)
～11月15日(日)



【展示の目的】
花袋の紀行文の装幀の多くを手がけた洋画家・池田永治の多彩な業績とその軌跡を紹介するとともに、花袋との交流について理解を深める。

【おもな展示作品】
油彩「議事堂を仰ぐ」「国土豊」「螢」「不忍池の船遊び」日本画　扇子「浩然養気」　表紙(「東京パック」18巻2号、19巻4号)　漫画原画「ピチベのいたづら」　田山花袋著『花袋紀行集第一輯』『東京震災記』『旅から』『東京近郊一日の行楽』　国木田独歩著『縮刷　独歩全集』　松川次郎著『趣味の旅　名物をたづねて』　白石実三著『武蔵野から大東京へ』　投稿作品「師走」(丙賞)、「蔵」(「文章世界」5巻1号)　表紙(「文章世界」9巻5号)　口絵「窓から」(「文章世界」12巻8号)　花袋宛転居通知　花袋宛ハガキ(見舞状、第6回日本漫画展覧会出品作)　スケッチ(パステル)「大阪城」「宝塚温泉」　新聞切抜き(スモカ歯磨広告、風刺漫画)　中村不折書簡　太平洋美術学校辞令(人体教授)　俳句集「かぼちゃの天下」　扇子絵原画「油断大敵」　　ほか

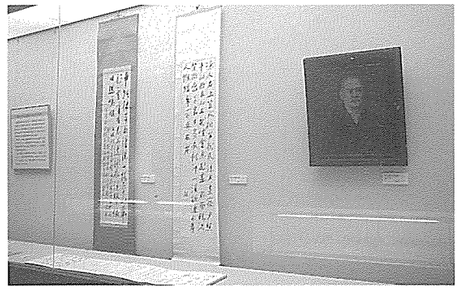
【協力者・協力機関】(順不同、敬称略)
田山とも　池田辰彦　岩井旗子　宇田川昭子　亀山タツミ　川崎市市民ミュージアム　清水勲　白石静子　辻本要　辻本豪　程原健　丸山幸子　目黒区美術館

特別展

平成11年度

第5回　**新収蔵資料展**

平成11年4月24日(土)
～6月20日(日)



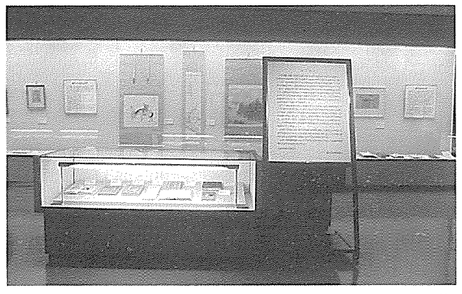
【展示の目的】
平成8年度以降に新しく収集した資料のうち、花袋の作品のモデルとなったいい飯田代子(いいだよね)や花袋の親友の進藤長作、花袋の弟子である松波治郎・白石実三や、親交のあった画家に関する資料を展示し、紹介する。

【おもな展示作品】
〈飯田代子関係資料〉飯田代子写真　田山花袋肖像画(橋本邦助画)油彩　田山花袋漢詩幅　花袋・藤村等寄書帳　蒲原有明ハガキ・柳田國男ハガキ・田山花袋書簡(飯田代子宛)　田山花袋自筆原稿「薄月」　田山花袋著『百夜』『残雪』　〈進藤長作関係資料〉田山花袋和歌短冊　進藤長作宛田山花袋書簡・ハガキ　田山花袋自筆漢詩文集「買山楼初集」　進藤長作稿「田山花袋の少年時代」　写真「館林教育会講演会」　進藤長作名刺　田山花袋宛進藤長作ハガキ　〈画家・弟子に関する資料〉小川芋銭画幅「庭鳥」(田山花袋和歌賛)　松波治郎宛花袋三回忌通知　新聞切抜・松波治郎「田山先生の死」　田山花袋宛松波治郎ハガキ　松波治郎名刺　松波治郎編集写真集「金龍彩鱗」　真山孝治画絵ハガキ(満鮮旅行)　田山花袋著『満鮮の行楽』　真山孝治封書・絵ハガキ・白石実三封書(田山花袋宛)　前田晃宛白石実三封書・絵ハガキ　〈その他〉田山花袋和歌色紙　田山録弥稿「棚倉百勝咏歌」　　ほか

【協力者】(順不同、敬称略)
田山とも　佐野弥生　島田安彦　進藤練一　滝沢香代子　中島隆平　南条隆一　平沢禎二　程原健　松波佳子

第16回
特別展　**小杉放菴と近代文学**
—独歩・花袋との親交—

平成11年10月16日(土)
～11月23日(火)



【展示の目的】
独歩や花袋との親交を通して、画家・放菴(別名未醒)と文学界との接点を探るとともに、小杉放菴の様々な作品に触れることで文学と美術のおりなす世界の理解を深める。

【おもな展示作品】
〈原画・絵画類〉筆洗(小杉未醒絵付・田山花袋漢詩付)「耶馬渓」(未醒画・田山花袋漢詩賛)　「権兵衛と鳥」「水荘訪客」「水村長夏」「ドレスデン」「牧童」「蒼海」「金太郎」「正風祖師像」　色紙「丙寅秋日遊耶馬渓」「独歩病臥図」　画帖「九州八題」　〈図書・雑誌類〉国木田独歩著『愛弟通信』『病牀録』『運命』『濤声』　田山花袋・小杉未醒共著『耶馬渓紀行』『水郷日田』　小杉未醒著『漫画一年』『漫画天地』『漫画と紀行』　田山花袋・小杉未醒他共著『東海道線旅行図会』　雑誌「戦時画報」「新古文林」「文章世界」「趣味」　田山花袋著新聞切抜「阿蘇及び久住」　小杉放庵著『旅窓読本』　〈書簡類〉小杉未醒書簡(田山花袋宛)　国木田独歩書簡(田山花袋宛)　杉田恭助書簡(田山花袋宛)　〈その他〉小杉未醒名刺　田山花袋自筆漢詩原稿　小杉放菴写真　　ほか

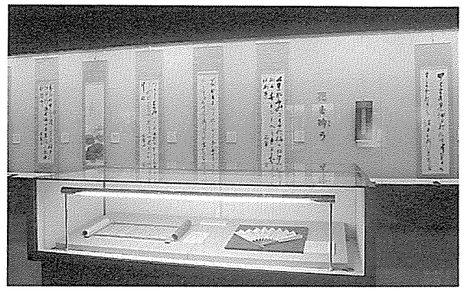
【協力者・協力機関】(順不同、敬称略)
宇田川昭子　小杉瑪里子　小杉正太郎　関口忠栄　田山とも　中根靖　程原健　丸山幸子　小杉放菴記念日光美術館　東京都近代文学博物館　栃木県立美術館

特　別　展

平成12年度

企画展　**花を吟う自然を詠う**
—花袋の和歌と漢詩—

平成11年４月22日(土)
～６月18日(日)



【展示の目的】

「全国花いっぱい館林大会」の開催を記念して、花袋の和歌や漢詩の中から四季折々の花や自然、ふるさとを詠んだものを中心に展示し、花袋の自然観やふるさとへの思いについて理解を深める。

【おもな展示資料】

〈和歌書幅〉「つゝじ葉の小さき毛虫をさみだれの～」「花おほきにしのみやこの寺めぐり～」「わけてきてつゆにぬれたる旅ころも～」(項生画)　「ふたら山たかねの雲にたなびかれ～」「ひとりねてひとりさめたるあかつきは～」(小川芋銭画)　「田とすかれ畑と打れてよしきりも～」(複製)　〈和歌色紙〉「あら海の八重の八汐路はるゝゝと～」　〈和歌短冊〉「をしみつゝわかれきにけるとほ山の～」「用水にそひゆく朝のみち寒し～」「うちつゝく赤松はやしあかゝゝと～」　〈和歌扇面〉「あめにあふもまたあしからじ卯の花の～」　〈和歌原稿〉「雨やふる～」　〈漢詩書幅〉「一葉泛湖任所之～」「雨来聞蛙鼓水漲数花残」(前田香雪画)　「倩車出山駅～」　〈漢詩色紙〉「挿整子所齋梅花」「渓流処々似鳴環～」(居庸関)　〈自筆原稿〉「ふる郷」「館林紀行」「買山楼初集」　〈著書〉『ふる郷』『小さな鳩』　〈画帖〉(坂口一草画)　〈遺品〉硯　硯箱　筆　印鑑　水滴　墨　ほか

【協力者・協力機関】(順不同、敬称略)

田山とも　小林一郎　中下正治　尾曳稲荷神社

田山花袋没後
70年記念特別展　**「時は過ぎゆく」をめぐって**
—明治維新と田山家の五十年—

平成12年10月28日(土)
～11月26日(日)



【展示の目的】

没後70年にあたり、花袋の自伝ともいえる作品「時は過ぎゆく」を取り上げ、当時の歴史的資料を合わせて展示し、紹介する。

【おもな展示資料】

館林市指定重要文化財「館林城絵馬」(複製)「明治戊辰戦争磐城進撃絵馬」(複製)　横田良太写真　「廟陵考補遺」田山　十郎宛恩賞下賜状　館林藩知事御礼印附御達書　田山　十郎「剪髪伺」「警視庁辞令」「卑言」　鍬助料願書　田山花袋漢詩「亡父五十年祭」　拓本「西南戦争戦死碑」　堀江家文書「角筈村絵図」　一松斎宗芳「十二荘菖蒲の図」　歌川広重「江戸名所図会　十二荘」「名所江戸百景　角筈熊野十二社」　絵ハガキ「新宿に薫る銘茶と藪花軒」「十二社梅林亭其三」「角筈銀世界の松」「スミス氏横転文字書き飛行‘M’」「スミス氏機体説明」　田山実弥登辞令(震災予防審査会、東京帝国大学史料編集助員)　修史局史料稿本　実弥登編『館林藩国事鞅掌録』『埋れ木』　岡谷繁実『皇朝編年史』原稿　岡谷繁実著『代々幡不動尊縁起』　花袋箸『２と３』『椿』『二つの生』『時は過ぎゆく』錦絵　「東京汐留鉄道蒸気車通行図」　〈写真〉淀橋浄水場建設前の測量の様子　淀橋浄水場全景　淀橋浄水場起工式　淀橋浄水場機関室　ほか

【協力者・協力機関】(順不同、敬称略)

田山とも　田山茂夫　宇田川昭子　程原健　丸山幸子　尾曳稲荷神社　群馬県立歴史博物館　㈶新宿区生涯学習財団新宿歴史博物館　東京都水道歴史館　東京都立大学付属図書館　館林市立図書館

普　　及

第４回
モスリン講演会　**描かれた家族たち**

平成12年度

日　時　平成12年11月19日(日)
午後1時30分～3時

会　場　館林市第二資料館内
旧上毛モスリン事務所2階

主　催　館林市教育委員会
館林文化財ボランティアの会

内　容　〈講演〉
「描かれた家族たち」
講師　私立東京女学館講師
宇田川　昭子氏



資料収集

〈資料購入点数〉

	資　料　名		資　料　名		資　料　名	
10	和歌書幅「ひとりねて・・・」	1	白石実三書簡(前田晁宛)	4	文章世界	5
	田山花袋肖像画	1	眞山孝治筆絵ハガキ６枚組	1	進藤コレクション	15
11	小杉放菴画幅(田山花袋漢詩賛)	1	田山花袋書簡(前田晁宛)	15	日本戦争実記	6
	池田永治画「黒部柿」	1	田山花袋書簡(有島生馬宛)	1	雑誌「新日本」	1
	池田永治画色紙「風景(京都)」	1	田山花袋書簡(杉田恭助宛)	1	日露戦争写真画報	2
	坂本石創原稿「原稿テイレギ」	1	田山花袋書簡(伊原敏郎宛)	1	戦時画報	1
	山崎直方漢詩色紙	1	雑誌「新小説」	1	太陽	1
12	文章世界総目次執筆者索引(下)	1	田山花袋漢詩掛軸	1	文学アルバム『田山花袋』	1
	田山花袋・小川千甕画賛幅	1	書影　花袋書目	1		
	田山花袋漢詩紙片	1	『満鮮の行楽』	1		

〈資料寄贈点数〉

	資　料　名	点数	寄贈者氏名	寄贈者住所
10	「蒲団」(韓国語版)	1		
	「生」(韓国語版)	1		
	新聞切抜(松波治郎著)	1		
	ハガキ(田山花袋三周忌通知)	1		
	写真帖	1		
	「東京の三十年」	1		
	稿本「遠い子守唄」	1		
	新聞切抜(田山花袋を偲ぶ会)	1		
	覚書き(花袋没年及草村没年他)	1		
	花袋和歌書幅「西風の…」	1		
	飯田コレクション	36		
11	群馬文学全集	4		
	屏風(二曲)	1		
	新聞切抜「恋の殿堂」	1		
	飯田和子書簡(田部井福一郎宛)	1		
	飯田代子書簡(　〃　)	1		
12	『淀川浄水場史』	1		
	群馬文学全集			

資料収集

〈収蔵資料点数〉

	分類・年度		9年度まで	10	11	12	合計	
田山家受入資料	書簡類	書簡	2,206	1			2,207	
		名刺	836	3			839	
		その他	15	59			74	3,120
	作品類	書	103				103	
		原稿	152	1			153	
		発表資料	151	2			153	
		その他	318	10			328	737
	書籍出版物	洋書	325				325	
		雑誌	430	28	21		479	
		花袋著書	632	2			634	
		花袋蔵書	197				197	
		田山家蔵書	327	9			336	
		その他	12	12			24	1,995
	記録資料	花袋関係記録	128	1			129	
		田山家関係記録	216				216	
		地図	356				356	
		その他	30	7			37	738
	遺品	花袋使用品	273				273	
		その他	17	2			19	292
	写真	写真	272	2			274	
		その他	51	2			53	327
	その他		0				0	0
	合計		7,047	141	21		7,209	7,209
一般受入資料	書簡		21	5	20		46	46
	作品類	書(和歌類)	19	1		1	21	
		書(漢詩類)	5		1	7	13	
		原稿類	7				7	
		発表資料	3		1		4	
		その他	17	5	4		24	69
	書籍・出版物	雑誌	354	5	21		380	
		花袋著書	146	3	1	2	150	
		その他	234	1	4	11	252	782
	記録資料		2	1			4	4
	遺品類	花袋・田山家遺品	2				2	
		その他	2				2	4
	写真		8	1	2		11	11
	コレクション	岩永コレクション	25				25	
		飯田コレクション		36			36	
		進藤コレクション		15			15	76
	その他		5		1		7	7
	合計		850	73		21	999	999
総計			7,897	214	76	21	8,208	8,208

(H.13.3.31現在)

特別利用

〈館外特別利用〉

10	国木田独歩書簡(花袋宛)	4	田山花袋漢詩掛軸	1	著書『第二軍従征日記』	1
	明治會学館修了証書(複製)	1	油絵「海辺の松林」	1	新聞切抜「落花村」	1
11	田山花袋書簡(岡田美知代宛)	3	著書『第二従征日記』	1		
	田山録弥書簡(田山先蔵宛)	1	ガラス小鉢他ガラス製品	17		
	田山花袋書簡(田山利佐子宛)	3				
12	「耶馬渓」(小杉未醒画・花袋漢詩賛)	1	原稿「コサック兵」	1	文芸時報	1
	太田玉茗書簡(田山花袋宛)	6	原稿「山かげ(かくれ家)一」	1	婚姻届	1
	柳田國男書簡(田山録弥宛)	1	原稿「こもりえ」	1	通夜弔問者名簿	1
	田山花袋書簡(太田玉茗宛)	3	原稿「伊良湖半島」	1	田山花袋葬儀委員名簿	1
	和歌集「知流紅葉上」	1	原稿「日光」	1	地図	2
	和歌集「五番歌結」	2	原稿「ふる郷」	1	和歌書幅	1
	油彩画『田舎教師』口絵原画	2	和歌集「紅葉会常集会兼題」	1	漢詩巻子「花袋遺墨」	1
	油彩画『妻』口絵原画	1	和歌集「紅葉会兼題」	1	雑誌「顕才新誌」	1
	原稿「親ごころ」18枚綴	1	和歌集「十二月分　點取詠藻」	1	雑誌「小桜縅」	1
	原稿「黄泉のひびき」7枚綴	1	和歌集「紅葉会詠草」	1	雑誌「しがらみ草紙」	1
	著書『コサアク兵』	2	著書切抜「伊良湖の石門」	1	雑誌「太陽」	1
	著書『田舎教師』	2	新聞切抜「落花村」	1	雑誌「文章世界」	3
	筆	4	水墨画扇面(宮川春汀画)	1	著書『百夜』	1
	眼鏡(ケース入)	2	花袋旧蔵洋書	7	著書『東京の三十年』	1
	硯	2	雑誌「うらかわ草」(復刻)	1	著書『日本一周　前編』	1
	羽織	1	雑誌「文学界」(復刻)	3	著書『野の花』	1
	雑誌「新小説」	2	著書『南船北馬』	1	著書『二十八人集』	1
	雑誌「早稲田文学」(復刻)	3	著書『キイツの詩』	1	田山花袋死亡通知	1
	著書『緑』	2	著書『趣味の紀行文』	1	花袋先生一周忌記念帖	1
	著書『生』	2	著書『山へ海へ』	1	記念帖	1
	著書『第二軍従征日記』	2	著書『耶馬渓紀行』	1	墨	1
	著書『妻』	2	著書『花袋紀行集』	1	水さし	1
	著書『抒情詩』	2	著書『草みち』	1	原稿用印刷用具	1
	岡田美知代書簡(田山花袋宛)	1	著書『黒猫』	1	脚胖	1
	宮川春汀書簡(田山花袋宛)	10	箸書『山水小記』	1	キセル	1
	柳田國男書簡(松岡操宛)	1	著書『旅と紀行文』	1	懐中時計	2
	〃　(田山花袋宛)	21	著書『旅の話』	1	表札	1
	花袋・柳田書簡(岡田美千代宛)	7	著書『東京震災記』	1	湯呑	2
	田山花袋書簡(岡田美千代宛)	1	著書『美文作法』	1	印鑑	2
	花袋・先蔵・瑞穂書簡(田山利佐子宛)	1	著書『重右衛門の最後』	1	ゴム印	1
	田山花袋書簡(柳田國男宛)	1	著書『松楓集』	1	小筆	1
	柳田國男書簡(田山瑞穂宛)	1	著書『桂園一枝』	1	水滴	1
	名刺(田山花袋)	4	花袋蔵書『芳宜乃古枝』	1	タバコ入	1
	名刺(柳田國男)	2	田山家蔵書『先祖の話』	1	ぐい呑	3
	漢詩書幅	1	日記帳	1	酒器(桐箱入)	1
	翻訳現行「カッツェンステッヒ」	1	見舞客帳	1	四段重　重箱	1
			田山花袋葬儀弔問者名簿	1		
			弔問者名簿	1		

特別利用

〈館内特別利用〉

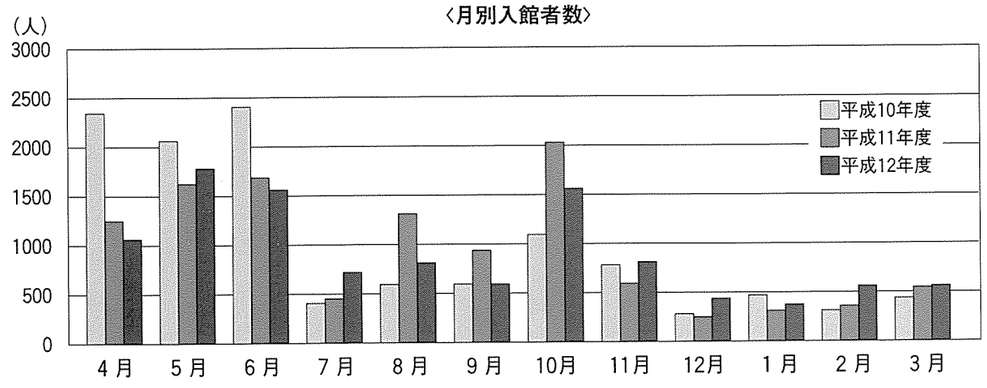
10	田山花袋写真（昭和２年）	1	洋書	15	松岡国男書簡（田山花袋宛）	1
	遺品	13	原稿「明治三十年前後の文壇」	1	名取春仙書簡（〃）	1
	著書『東京近郊一日の行楽』	1	〃「くちなは」	1	国木田独歩書簡（〃）	2
	出版契約書『東京近郊一日の行楽』	1	「歌会記事」	1	白石実三書簡（〃）	1
	著書『耶馬渓紀行』	1	和歌集「家集其二」	1	宇野浩二書簡（田山瑞穂宛）	1
	〃『日本一周』	1	雑誌「穎才新誌」	1	白石男也書簡（〃）	1
	〃『山水小記』	1	岡田美知代原稿「猫の児同様」	1	白石下子書簡（瑞穂・りさ宛）	1
	〃『村の人』	1	〃「女学生の恋物語」	1	田山花袋書簡（浅井かく宛）	1
	〃『温泉周遊』	1	田山先蔵原稿「上州信州温泉めぐりの旅」	1	〃（安土同窓会宛）	1
	〃『流矢』	1	〃「関東平野羽生町附近之旅」	1	〃（鵜澤治躬宛）	1
	〃『現代長篇小説全集17』	1	写真	6	〃（岡田美知代宛）	1
	〃『花袋紀行集』	1	代筆日記	6	〃（白竹サダ宛）	1
	〃『コサアク兵』	1	手帳	1	〃（竹長宛）	1
	〃『哥薩克兵』	1	宇野浩二著『作家と歌人』	1	〃（伊原敏郎宛）	1
			田山花袋葬儀関係記録	5	〃（松岡鼎宛）	1
11	花袋旧蔵洋書	370	原稿「山間の旅舎」	1	田山花袋書簡（鵜澤治躬宛）	2
	代筆日記	6	〃「Mの葬式」	1	〃（川上眉山宛）	1
	手帳	20	著書『花袋全集　第２巻』	1	〃（関宇三郎宛）	1
	大正４年當用日記	2	〃『旅』	1	〃（瀬戸義直宛）	1
	ガラス小鉢他ガラス製品	24	〃『美文的日用文』	1	〃（瀧田哲太郎宛）	1
	岡田美知代原稿「愛憎」	1	〃『山桜集　全』	1	〃（鳥山林一宛）	1
	〃「瑞穂とその周囲」	1	〃『一日の行楽』	1	〃（新田新一郎宛）	1
	〃「明治小説女学生の恋物語」	1	〃『東京近郊一日の行楽』	1	〃（大島匡介宛）	1
	原稿「阿蘇及び久住」	1	松川屋喜美書簡（田山先蔵宛）	1	〃（河野正義宛）	1
	〃「恵まれた日本の景色」	1	雑誌「早稲田文学」	36	〃（絵ハガキ）	3
	〃「山行水行」	1	田山花袋書簡（杉山常次郎宛）	1	〃（竹長宛）	2
			〃（安土同窓会宛）	2	〃（未投函）	2
12	田山花袋書簡（有島生馬宛）	2	藤沢清造書簡	4	岡田美知代原稿「愛憎」	1
	〃（杉田恭助宛）	2	著書『趣味の紀行文』	1	〃「瑞穂とその周囲」	1
	〃（太田玉茗宛）	6	〃『山水小記』	1	和歌集	7
	〃（大島匡介宛）	1	〃『花袋紀行集』	2	代筆日記	1
	〃（伊原敏郎宛）	1	〃『東海道線旅行図会』	2	手帳	8
	小杉未醒書簡（田山花袋宛）	1	〃『東京近郊一日の行楽』	2	作品リスト	1
	進藤長作書簡（〃）	3	〃『山水処々』	1	花袋葬儀関係記録	11
			〃『山へ海へ』	1		

入館者数

〈入館者数〉

年度	開館日数	入館者数（小・中学生）	団体				
			施設見学	学校	文学散歩	その他	合計
10	293日	11,103名（929名）	111名	57名	778名	1,381名	2,327名
11	295日	11,362名（925名）	33名	90名	666名	1,519名	2,308名
12	296日	10,872名(1,243名)	124名	364名	1,124名	953名	2,565名

〈月別入館者数〉



〈特別展等入館者数〉　　＊（　）内は内数で小・中学生

年度	展示名	期間	開催日数	入館者数
10	満鮮の行楽	10. 4.25～ 6.21	50日	4,999名(312名)
	池田永治の世界	10.10.17～11.15	25日	1,086名(367名)
11	第5回新収蔵資料展	11. 4.24～ 6.20	49日	3,950名(272名)
	小杉放菴と近代文学	11.10.16～11.23	32日	1,804名(102名)
12	花を吟う　自然を詠う	12. 4.22～ 6.18	47日	3,764名(104名)
	時は過ぎゆく	12.10.28～11.26	32日	1,659名(357名)

事業費

〈歳入概要〉

	平成10年度	平成11年度	平成12年度
入館料	1,211,310円	1,101,080円	1,055,660円
(内訳)			
個人　一般	1,012,410円	902,580円	865,660円
小・中学生	189,100円	6,500円	8,400円
団体　一般	9,800円	192,000円	181,600円
小・中学生	0円	0円	0円

〈歳出概要〉

	平成10年度	平成11年度	平成12年度
館運営事業費	7,239,091円 (内訳) ・管理委託費 2,321,760円 ・光熱水費 2,120,604円 ・その他 2,796,727円	6,410,356円 (内訳) ・管理委託費 2,842,060円 ・光熱水費 1,940,297円 ・その他 1,627,999円	5,232,808円 (内訳) ・管理委託費 2,269,050円 ・光熱水費 1,349,997円 ・その他 1,583,761円
資料購入事業費	1,003,080円	1,050,000円	1,154,158円
保存管理事業費	2,872,170円 (内訳) ・資料修繕費 1,046,220円 ・燻蒸 1,186,500円 ・複製資料制作費 639,450円	2,586,675円 (内訳) ・資料修繕費 876,225円 ・燻蒸 1,082,550円 ・複製資料制作費 627,900円	2,557,450円 (内訳) ・資料修繕費 896,950円 ・燻蒸 1,062,000円 ・複製資料制作費 598,500円
調査研究事業費	276,500円 (内訳) ・研究紀要印刷費 276,500円	287,000円 (内訳) ・研究紀要印刷費 287,000円	287,000円 (内訳) ・研究紀要印刷費 287,000円
展示普及事業費	3,540,997円 ・満鮮の行楽 500,725円 ・池田永治展 3,040,272円	3,470,357円 ・新収蔵資料 392,970円 ・小杉放庵展 3,077,387円	3,483,827円 ・自然を吟う 367,322円 3,116,505円
その他	1,249,500円 ・エントランスホールエアコン増設工事 997,500円 ・中庭回廊スロープ新設工事 252,000円	2,895,000円 ・中庭池循環・ろ過装置設置工事 2,625,000円 ・雨樋改修工事 270,000円	499,238円 ・企画展示室展示ケース照明調光工事 499,238円
合計	16,181,338円	16,699,388円	13,214,481円